

# 6 都市交通の改善に向けた課題



私たちの暮らしや都市活動は、この10年間において更に自動車交通への依存が増大しました。自動車は暮らしや都市活動を便利にし、行動範囲を広くすることによっていろいろな地域の交流や郊外部での快適な市街地づくりに貢献してきました。

しかしながら、このような自動車社会の進展は、渋滞や車による環境負荷の増大、公共交通利用者の減少とサービスの低下、中心市街地の活力低下等をもたらし、私たちの地域社会に大きな影を落としている状況にもあります。

都市圏住民の皆様の声にありましたように、今後は自動車と公共交通がそれぞれの良い点を伸ばし、同時に問題を少なくする総合的な都市交通環境の形成が望まれている状況にあります。

## 都市交通の改善に向けた課題

### ●生活の場や都市活動へのアクセスを高める都市交通

- ・地域の生活スタイルに応じて自動車・徒歩・自転車・公共交通等が選択できるアクセスの改善を図ることが必要です。
- ・このためには、使いやすい公共交通網や道路網、都市生活施設が集積した地区の形成等が課題とされます。



### ●環境への負荷を小さくする都市交通

- ・自動車による膨大なエネルギーや環境負荷を少なくし、環境にやさしい都市交通を実現することが必要です。
- ・このためには、徒歩・自転車・公共交通等の輸送効率の高い交通手段へ移行させることが課題とされます。



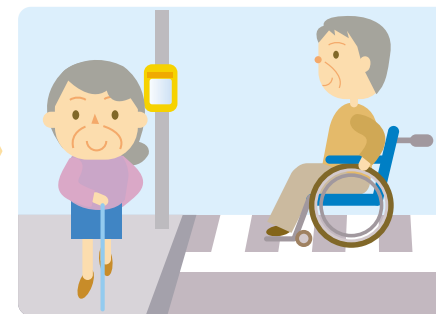
### ●賑わいある都市を創造する都市交通

- ・多くの人々と交流し、楽しく会話をしながら歩くことができる街が生活の豊かさには必要です。
- ・このためには、人が集まる都心部や中心市街地で人が主人公になった快適な回遊路や魅力ある都市空間等の創造が課題とされます。



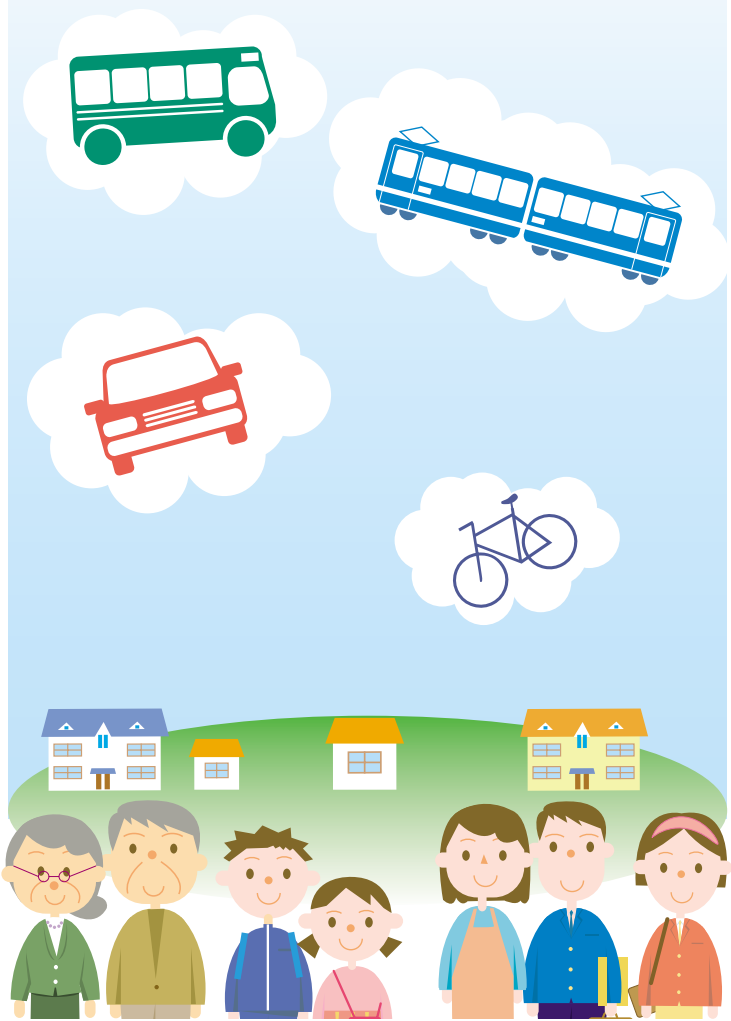
### ●安全で安心して暮らせる都市交通

- ・高齢者、身障者、学生、歩行者、車を運転できない人等の交通弱者の視点に立った移動環境の改善が必要です。
- ・このためには、自動車中心の道路整備から歩行者や自転車の走行の安全を確保した道づくり、人々が集まる中心部や交通結節点でのバリアフリーの促進等が課題とされます。



### ●継続的な運営ができる都市交通

- ・生活や都市活動のためには、道路や公共交通等を今後とも維持し、継続的な地域交通を運営していくことが必要です。
- ・このためには、交通施設整備や維持管理の効率性を向上させるとともに、地域の住民、行政、交通事業者等が互いに協働して地域交通をマネジメントしていくことが課題とされます。



## 都市交通の改善に向けた今後の進め方

仙台都市圏総合都市交通協議会では、今回整理した都市交通の課題を改善していくために平成16年度末までにみなさまとともに将来に向けた仙台都市圏の総合的な都市交通のプランづくりを進めます。



図 総合都市交通計画策定までの流れ